

JIS

クラッド鋼の試験方法

JIS G 0601 : 2012

(HPI)

平成 24 年 4 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 鉄鋼技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	佐久間 健 人	高知工科大学
(委員)	磯 村 陽 治	一般社団法人日本鉄道施設協会
	岩 本 佐 利	一般社団法人日本電機工業会
	宇 治 公 隆	首都大学東京
	大 岡 紀 一	社団法人日本非破壊検査協会 (社団法人日本溶接協会)
	太 田 幸 男	高圧ガス保安協会
	北 田 博 重	一般財団法人日本海事協会
	吉 良 雅 治	社団法人日本産業機械工業会
	櫛 田 宏 一	JFE スチール株式会社
	小 林 美寿夫	ステンレス協会
	田 中 龍 彦	東京理科大学
	千 葉 光 一	独立行政法人産業技術総合研究所
	寺 澤 富 雄	新日本製鐵株式会社
	戸 河 里 敏	社団法人日本建設業連合会 (鹿島建設株式会社)
	長 井 寿	独立行政法人物質・材料研究機構
	橋 本 隆	公益社団法人自動車技術会 (日野自動車株式会社)
	安 田 素 郎	一般社団法人日本鉄鋼連盟

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 52.3.1 改正：平成 24.4.20

官 報 公 示：平成 24.4.20

原 案 作 成 者：社団法人日本高圧力技術協会

(〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 1-11 産報佐久間ビル TEL 03-3255-3486)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

審議専門委員会：鉄鋼技術専門委員会 (委員長 佐久間 健人)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	3
4 分析試験	5
4.1 母材及び合せ材の分析方法	5
4.2 肉盛圧延クラッド鋼の合せ材の分析試料の採取方法	6
4.3 肉盛クラッド鋼の合せ材の分析試料の採取方法	6
5 機械試験	6
5.1 試験の種類	6
5.2 引張試験	6
5.3 曲げ試験	6
5.4 せん断強さ試験	7
6 超音波探傷試験	9
6.1 一般事項	9
6.2 探傷装置	9
6.3 探傷方法	10
6.4 非接合部の評価方法	10
7 合せ材の厚さの測定方法	10
8 肉盛圧延及び肉盛クラッド鋼のフェライト量測定及び浸透探傷試験	10
8.1 フェライト量の測定	10
8.2 フェライト量の測定方法及び測定位置の選択	11
8.3 溶接金属の浸透探傷試験	11
解 説	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人日本高圧力技術協会（HPI）から団体規格（**HPIS-F106**）を基に作成した工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS G 0601:2002** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

クラッド鋼の試験方法

Testing methods for clad steels

序文

この規格は、1977年に制定され、その後4回の改正を経て今日に至っている。前回の改正は2002年に行われたが、その後の引用規格の改廃、試験方法の進歩などに対応するために改正した。

なお、対応国際規格は現時点で制定されていない。

1 適用範囲

この規格は、圧力容器、ボイラ、原子炉、貯槽などに使用するクラッドで、母材を鋼材とし、合せ材をステンレス鋼又は非鉄金属としたクラッド鋼の試験方法について規定する。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

- JIS G 0320 鋼材の溶鋼分析方法
- JIS G 0555 鋼の非金属介在物の顕微鏡試験方法
- JIS G 1281 ニッケルクロム鉄合金分析方法
- JIS H 1012 銅及び銅合金の分析方法通則
- JIS H 1051 銅及び銅合金中の銅定量方法
- JIS H 1052 銅及び銅合金中のすず定量方法
- JIS H 1053 銅及び銅合金中の鉛定量方法
- JIS H 1054 銅及び銅合金中の鉄定量方法
- JIS H 1055 銅及び銅合金中のマンガン定量方法
- JIS H 1056 銅及び銅合金中のニッケル定量方法
- JIS H 1057 銅及び銅合金中のアルミニウム定量方法
- JIS H 1058 銅及び銅合金中のりん定量方法
- JIS H 1059 銅及び銅合金中のひ素定量方法
- JIS H 1060 銅及び銅合金中のコバルト定量方法
- JIS H 1061 銅及び銅合金中のけい素定量方法
- JIS H 1062 銅及び銅合金中の亜鉛定量方法
- JIS H 1063 銅合金中のベリリウム定量方法
- JIS H 1064 銅中のテルル定量方法
- JIS H 1065 銅及び銅合金中のセレン定量方法